

主管部局 まちづくり推進部 施策の目的 市民に潤いと安らぎを与える緑の保全・創出に取り組む



まちの状態指標	指標の説明または出典元	R1実績	R2実績	R3実績	単位	目指す方向
人口1人当たりの都市公園面積	都市計画現況調査（国土交通省）	5.15	5.28	5.23	m ²	↑
市内は緑が豊かで潤いがあり、緑とのふれあいに満足していると思う市民の割合	「満足している」「どちらかといえば満足している」「普通」と回答した割合（まちづくり達成度アンケート）	80.9	83.0	88.3	%	↑

令和3年度の取組みと評価・改善点	令和4年度の現状・課題・取組み
<p>・取組内容 公園、緑地、街路樹については、適正な維持管理を行いました。また、既存公園の改善については、市民ニーズの把握に努め実施しました。流山グリーンチェーン戦略により、新たなみどりの創出に努めました。</p> <p>・評価 公園や緑地、街路樹の維持管理については、管理区域を設定し樹木の剪定等を行うことでみどりの保全に努めました。また、グリーンチェーン認定の取得件数を向上させるため、事業者へ丁寧で粘り強い指導を行いました。</p> <p>・改善点 公園や街路樹の適正な維持管理や、グリーンチェーン認定の取得促進により、より多くのみどりの保全、創出に努めました。</p>	<p>・現状 公園、緑地、街路樹の維持管理を行い、既存のみどりを保全するとともに、流山グリーンチェーン戦略によって、新たなみどりの創出に努めています。</p> <p>・課題 公園や緑地、街路樹については、きめ細やかな維持管理を行い、より効果的にみどりを保全する必要があります。また、グリーンチェーン認定の取得件数を向上させ、より多くの新たなみどりを創出する必要があります。</p> <p>・取組内容 公園、緑地、街路樹については、適正な維持管理を行い、市民が安全、快適に利用できる良質なみどりを保全します。また、流山グリーンチェーン戦略により、住宅や店舗などにより多くのみどりを取り入れていただき、新たなみどりの創出に努めます。</p>

みどりの保全 主管課：みどりの課、道路建設課

<p>まちなか森づくり事業</p> <p>まちなかのみどりを創出するため、計画的に街路樹植栽や公共スペースへの植栽を行うとともに、新規住宅や民間施設等への緑化啓発により「流山グリーンチェーン戦略」を推進し、緑視率が高く、みどり豊かな街並みの形成に取り組めます。</p>									
担当課	R3当初予算		R3決算見込		R3職員給与費(目安)		R4当初予算	R4特定財源	R4一般財源
みどりの課	11,915		11,671		2,861		10,505	0	10,505
主な活動指標	R2実績	R3実績	R4目標(予定)	主な成果指標			R2実績	R3実績	R4目標
グリーンチェーン認定による敷地内の緑化率(緑化面積/敷地面積×100%) (%)	11	16	12						
令和3年度の取組みと評価・改善点	令和4年度の現状・課題・取組み								
<p>・取組 まちなか森づくりプロジェクトとして、南流山1丁目ほか、市道108号線の一部に高木植栽、低木植栽を行いました。また、おおたかの森北1丁目、市道293号線の一部に低木植栽を行いました。</p> <p>・評価 既存街路樹の植栽を行い、みどり豊かな街並み形成に取り組めました。</p> <p>・課題に対する改善点 街路樹植栽を行いました。</p>	<p>・現状 街路樹の植栽可能なスペースを確認して、低木や高木の植栽を行っています。</p> <p>・課題 街路樹の枯木や老木を植替えや、公共スペースの植栽を計画的に行い、みどり豊かな街並みの形成に取り組む必要があります。また、新たな植栽のための公共スペースを見出すことに苦慮しています。</p> <p>・取組 おおぐろの森小中学校前の街路樹植栽を行います。</p>								

みどりの保全 主管課：みどりの課、道路建設課

<p>良質なみどりの拠点保全事業</p> <p>土地所有者から借り受けている市民の森を保全するため、用地を取得するとともに、自然に触れながら散策等をできるように、園路等の施設整備を行います。</p>									
担当課	R3当初予算		R3決算見込		R3職員給与費(目安)		R4当初予算	R4特定財源	R4一般財源
みどりの課	16,342		17,067		4,373		17,375	7,400	9,975
主な活動指標	R2実績	R3実績	R4目標(予定)	主な成果指標			R2実績	R3実績	R4目標
中野久木散策の森の用地取得面積 (m ²)	7,060	-	-	公園緑地で憩い安らげている市民の割合 (%)			78	84	87
令和3年度の取組みと評価・改善点	令和4年度の現状・課題・取組み								
<p>・取組 市内のみどりの実態調査を行い、「みどりのカルテ」の作成を継続しました。</p> <p>・評価 市民の森や借地公園の地権者と良好な関係を築きました。</p> <p>・課題に対する改善点 用地取得した中野久木散策の森整備工事を行いました。また、大群の森の未供用箇所においても、自然に親しめる環境を整えるため、散策路の整備を行いました。</p>	<p>・現状 市内のみどりの実態調査を行い、引き続き「みどりのカルテ」の作成を行います。</p> <p>・課題 市民の森や借地公園の地権者との良好な関係を継続する必要があります。</p> <p>・取組 松ヶ丘3号散策の森の用地測量を行います。また、西初石小鳥の森整備工事を行います。</p>								

みどりの保全								主管課：みどりの課、道路建設課									
みどりを支える人づくり事業		みどりを守り、育てる人材を育成するため、ボランティア育成や緑化に係る各種講習会やオープンガーデンの支援を実施し、本市の魅力づくりに市民と協働で取り組みます。															
担当課		R3当初予算				R3決算見込				R3職員給与費(目安)		R4当初予算		R4特定財源		R4一般財源	
みどりの課		564				457				10,743		583		180		403	
主な活動指標		R2実績		R3実績		R4目標(予定)		主な成果指標				R2実績		R3実績		R4目標	
講習会の開催回数(回)		7		9		11		講習会への参加人数(人)				102		207		250	
令和3年度の実績と評価・改善点								令和4年度の実績・課題・取組み									
・取組		みどりの担い手を育成するため、緑化に関する講習会を開催しました。															
・現状		市民と協働でみどりの維持管理を行っています。															
・評価		緑化に関する講習会を開催することで、みどりを担う人材を育成しました。また、開催日を見直したことで、より幅広い年代の方に参加いただけました。															
・課題		みどりの保全、創出、活用を適切に行うため、みどりを担う人材の育成が必要不可欠です。															
・課題に対する改善点		緑化に関する講習会を4種類で合計9回に開催回数を増やし、開催日を見直すことで、参加人数が増加しました。															
・取組		緑化に関する講習会を合計で11回開催します。また、みどりの基本計画の進捗報告のため、みどりの委員会を開催します。															
みどりの創出								主管課：みどりの課、道路建設課									
新たな賑わい空間創出事業		つくばエクスプレス沿線の土地区画整理事業の進捗に合わせて、都市施設として必要な公園施設の整備を実施します。															
担当課		R3当初予算				R3決算見込				R3職員給与費(目安)		R4当初予算		R4特定財源		R4一般財源	
みどりの課		267,648				173,545				10,743		487,278		420,600		66,678	
主な活動指標		R2実績		R3実績		R4目標(予定)		主な成果指標				R2実績		R3実績		R4目標	
								公園緑地で憩い安らげると感じている市民の割合(%)				78		84		87	
令和3年度の実績と評価・改善点								令和4年度の実績・課題・取組み									
・取組		総合運動公園アスレチック広場周辺の整備を行いました。土地区画整理事業地区内の緑地の整備を行いました。南流山中央公園の再整備工事に着手しました。															
・現状		土地区画整理事業の進捗に合わせて、良好な住環境の提供が求められており、地域のニーズに合わせて公園施設整備を行います。															
・評価		土地区画整理の進捗、地域のニーズに合わせて、緑地整備を行いました。															
・課題		土地区画整理の進捗により、公園緑地整備時期の変更があるため、土地区画整理事業者と密に協議を行う必要があります。															
・課題に対する改善点		土地区画整理事業者と密に協議を行い、緑地整備時期についての調整を図りました。															
・取組		総合運動公園テニスコート周辺の整備を行います。土地区画整理事業地区内の公園整備を行います。南流山中央公園の整備工事をします。															
みどりの創出								主管課：みどりの課、道路建設課									
安心安全な公園づくり事業		既存公園の遊具を始めとした公園施設の安全点検・補修・更新を行い利用者の安全性・利便性の向上を図ります。															
担当課		R3当初予算				R3決算見込				R3職員給与費(目安)		R4当初予算		R4特定財源		R4一般財源	
みどりの課		82,519				99,005				18,786		132,707		50,600		82,107	
主な活動指標		R2実績		R3実績		R4目標(予定)		主な成果指標				R2実績		R3実績		R4目標	
								公園緑地で憩い安らげると感じている市民の割合(%)				78		84		87	
令和3年度の実績と評価・改善点								令和4年度の実績・課題・取組み									
・取組		既存公園の遊具を始めとした公園施設の安全点検・補修・更新を行いました。また、コミュニティ第1児童公園に遊具を新設しました。															
・現状		既存公園の遊具を始めとした公園施設の安全点検・補修・更新を行います。また、既存公園の遊具新設・更新を行います。															
・評価		既存公園の遊具を始めとした公園施設の更新・補修を行い、公園利用者の安全性の確保を図りました。															
・課題		公園を安全・快適に利用していただくため、老朽化してきている遊具施設等の補修を計画的に行う必要があります。															
・課題に対する改善点		既存公園の遊具を始めとした公園施設の安全点検結果を踏まえて、更新・補修を行いました。															
・取組		既存公園の遊具を始めとした公園施設の安全点検を行います。また、公園施設長寿命化計画に基づき、既存公園施設の改修を行います。															

生物多様性地域戦略推進事業		生物多様性ながれやま戦略（第二期）に基づき、各重点拠点のモニタリング調査、植樹事業、市の鳥に関する事業等を行うことにより、市民への生物多様性に関する啓発を行います。						
担当課	R3当初予算		R3決算見込		R3職員給与費(目安)	R4当初予算	R4特定財源	R4一般財源
環境政策課	2,363		2,013		12,740	2,354	0	2,354
主な活動指標	R2実績	R3実績	R4目標(予定)	主な成果指標		R2実績	R3実績	R4目標
				生物多様性啓発イベントの参加者数(人)		45	115	120
				市内は緑が豊かで潤いがあり、緑とのふれあいに満足していると思う市民の割合(%)		83	88	90
令和3年度の実績と評価・改善点				令和4年度の実績・課題・取組み				
<p>・取組</p> <p>生物多様性ながれやま戦略（第二期）に基づき、各重点拠点のモニタリング調査、植樹事業、市の鳥に関する事業等を行うことにより、市民への生物多様性に関する啓発を行いました。</p>				<p>・現状</p> <p>生物多様性ながれやま戦略の改訂に着手します。また、引き続き各重点拠点のモニタリング調査、植樹事業、市の鳥に関する事業等を行うことにより、市民への生物多様性に関する啓発を行います。</p>				
<p>・評価</p> <p>保育園児や小・中学生と植樹を行い、自らの手でみどりを創出する機会を提供しました。</p>				<p>・課題</p> <p>モニタリング調査員を新規募集するとともに、入門・ステップアップの2つの講習会により、担い手の育成に努めます。</p>				
<p>・課題に対する改善点</p> <p>市の鳥の啓発のため、オオタカパネル展を市役所ロビーに加え、生涯学習センター（流山エルス）でも開催しました。</p>				<p>・取組</p> <p>グリーンフェスティバルや生物多様性シンポジウムなどの環境学習の機会を通じて、生物多様性の価値や持続可能性について啓発を行います。</p>				

主管部局 まちづくり推進部 施策の目的 地域の特性を活かした魅力ある街並みを創出する



まちの状態指標	指標の説明または出典元	R1実績	R2実績	R3実績	単位	目指す方向
これからも流山市に住み続けたいと思う市民の割合	「ずっと住み続けたい」「当分は住み続けたい」と回答した市民の割合（まちづくり達成度アンケート）	86.0	92.2	91.4	%	↑
利用している駅及び駅周辺の整備や利便性に満足している市民の割合	「満足している」「やや満足している」「普通」と回答した市民の割合（まちづくり達成度アンケート）	74.4	75.2	75.2	%	↑
自宅周辺の街並みや景観を誇りに思う市民の割合	「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した市民の割合（まちづくり達成度アンケート）	61.6	62.2	63.1	%	↑

令和3年度の取組みと評価・改善点	令和4年度の現状・課題・取組み
<p>・取組内容 千葉県が施行する運動公園周辺地区及び木地区の土地区画整理事業について事業の促進を図りました。また、景観に配慮するため、景観条例の手続きにおいて、景観計画に適合するよう指導を行ったほか、広告物等の事業者に対して条例に基づく許可等における手続きを通じて適切に指導を行いました。</p> <p>・評価 千葉県が施行する運動公園周辺地区の進捗は面積ベースで4.4%、木地区では面積ベースで9.9%の進捗となりました。また、良好な景観の形成に寄与し、貢献した事業者等を景観賞として表彰することで、市民意識の高揚を図ることが出来ました。</p> <p>・改善点 千葉県が施行する運動公園周辺地区では2号調整池を暫定供用し、浸水対策が改善されました。景観計画及び広告物条例ルールブックを活用し、広告主及び広告事業者等に対し、良好な景観形成の誘導を図りました。</p>	<p>・現状 千葉県が施行する運動公園周辺地区について事業の促進を図ります。また、土地区画整理事業区域内（つくばエクスプレス沿線整備区域）を中心に、建築行為及び開発行為が見込まれることから、年間550件程度以上の事前協議が想定されるため、景観計画に適合するよう指導を行います。</p> <p>・課題 土地区画整理事業の早期事業完了を目指し、千葉県と協力して地権者の合意形成を図っていきます。景観計画については多くの事業者が、景観計画の主旨を理解し協力的である一方、理解を得られない事業者への指導が必要です。</p> <p>・取組内容 千葉県が施行する運動公園周辺地区については、主要となる幹線道路整備を推進します。景観計画の主旨が理解を得られない事業者へは、粘り強く指導していきます。</p>

つくばエクスプレス沿線整備の促進 主管課：都市計画課、まちづくり推進課

運動公園周辺地区一体型特定土地区画整理負担事業	県との費用負担協定に基づき、運動公園周辺地区一体型特定土地区画整理事業に係る対象額の2分の1を負担します。								
担当課	R3当初予算		R3決算見込		R3職員給与費(目安)	R4当初予算	R4特定財源	R4一般財源	
まちづくり推進課	368,470		425,443		6,370	509,563	487,300	22,263	
主な活動指標	R2実績	R3実績	R4目標(予定)	主な成果指標			R2実績	R3実績	R4目標
面積ベース進捗率(%)	42	43	47						

令和3年度の取組みと評価・改善点	令和4年度の現状・課題・取組み
<p>・取組 千葉県が施行する、運動公園周辺地区の土地区画整理事業について、費用負担協定に基づき費用を負担（2分の1）し、事業の促進を図りました。</p> <p>・評価 令和3年度末の進捗は、面積ベースで約4.4%となりました。</p> <p>・課題に対する改善点 2号調整池を暫定供用し、浸水対策が改善されました。</p>	<p>・現状 千葉県が施行する、運動公園周辺地区の土地区画整理事業について、費用負担協定に基づき費用を負担（2分の1）し、事業の促進を図ります。</p> <p>・課題 早期事業完了を目指し、千葉県と協力して地権者の合意形成を図っていきます。</p> <p>・取組 主要となる幹線道路整備を推進します。</p>

つくばエクスプレス沿線整備の促進 主管課：都市計画課、まちづくり推進課

木地区一体型特定土地区画整理負担事業	県との費用負担協定に基づき、木地区一体型特定土地区画整理事業に係る対象額の2分の1を負担します。								
担当課	R3当初予算		R3決算見込		R3職員給与費(目安)	R4当初予算	R4特定財源	R4一般財源	
まちづくり推進課	455,680		441,527		6,370	325,781	295,200	30,581	
主な活動指標	R2実績	R3実績	R4目標(予定)	主な成果指標			R2実績	R3実績	R4目標
面積ベース進捗率(%)	99	99	100						

令和3年度の取組みと評価・改善点	令和4年度の現状・課題・取組み
<p>・取組 千葉県が施行する、木地区の土地区画整理事業について、費用負担協定に基づき負担（2分の1）し、事業の促進を図りました。</p> <p>・評価 令和3年度末の進捗率は、面積ベースで約99.4%となりました。</p> <p>・課題に対する改善点 地区内すべての道路が完成しました。</p>	<p>・現状 (令和3年度のみ主要事業)</p> <p>・課題 (令和3年度のみ主要事業)</p> <p>・取組 (令和3年度のみ主要事業)</p>

市街地のまちづくり		主管課：都市計画課、まちづくり推進課						
都市計画見直し事業	地域の実情に応じた土地利用を誘導するため、区域区分、用途地域及び高度地区等の都市計画の変更を行います。							
担当課	R3当初予算		R3決算見込		R3職員給与費(目安)	R4当初予算	R4特定財源	R4一般財源
都市計画課	6,000		2,475		12,740	16,982	0	16,982
主な活動指標	R2実績	R3実績	R4目標(予定)	主な成果指標		R2実績	R3実績	R4目標
				流山市は住み心地の良いまちであると思う市民の割合(%)		87	88	-
				これからも流山市に住み続けたいと思う市民の割合(%)		92	91	-
令和3年度の取組みと評価・改善点				令和4年度の現状・課題・取組み				
<ul style="list-style-type: none"> 取組 市民への説明や市民意見の聴取を行い、用途地域等の変更を行いました。 区域区分の変更手続きにおいて、千葉県との協議を開始しました。 				<ul style="list-style-type: none"> 現状 (令和3年度のみ主要事業) 				
<ul style="list-style-type: none"> 評価 用途地域や区域区分の変更手続きについて、予定どおり進めることができました。 				<ul style="list-style-type: none"> 課題 (令和3年度のみ主要事業) 				
<ul style="list-style-type: none"> 課題に対する改善点 用途地域及び区域区分の変更手続きにおける関係機関との協議については、コロナ禍で打合せ等の自粛が求められる中、メールや電話により適切に行うことができました。 				<ul style="list-style-type: none"> 取組 (令和3年度のみ主要事業) 				

市街地のまちづくり		主管課：都市計画課、まちづくり推進課						
生産緑地に関する図書作成事業	平成4年11月に都市計画決定した生産緑地地区が、令和4年11月で指定から30年を迎えることから、生産緑地所有者に対し、従来の税制措置を10年延長できる、特定生産緑地地区への指定に係る手続きを行います。							
担当課	R3当初予算		R3決算見込		R3職員給与費(目安)	R4当初予算	R4特定財源	R4一般財源
都市計画課	3,500		1,584		6,370	1,500	0	1,500
主な活動指標	R2実績	R3実績	R4目標(予定)	主な成果指標		R2実績	R3実績	R4目標
令和3年度の取組みと評価・改善点				令和4年度の現状・課題・取組み				
<ul style="list-style-type: none"> 取組 特定生産緑地の指定申請書を受理し、審査を行いました。 特定生産緑地の指定に関する図書の作成に着手しました。 				<ul style="list-style-type: none"> 現状 (令和3年度のみ主要事業) 				
<ul style="list-style-type: none"> 評価 特定生産緑地指定の手続きについて、遅延なく進めることができました。 				<ul style="list-style-type: none"> 課題 (令和3年度のみ主要事業) 				
<ul style="list-style-type: none"> 課題に対する改善点 特定生産緑地指定の手続き中に発生した変更に対し、対象者へのわかりやすい説明を行うとともに、迅速な対応を行いました。 				<ul style="list-style-type: none"> 取組 (令和3年度のみ主要事業) 				

市街地のまちづくり		主管課：都市計画課、まちづくり推進課						
江戸川台駅東口周辺地区再整備事業	駅利用に合った広場の改修や旧ジェトロ用地の活用、周辺公共施設の再配置など、江戸川台駅東口周辺の整備に向けた実態調査を行います。							
担当課	R3当初予算		R3決算見込		R3職員給与費(目安)	R4当初予算	R4特定財源	R4一般財源
まちづくり推進課	11,770		0		15,925	828	0	828
主な活動指標	R2実績	R3実績	R4目標(予定)	主な成果指標		R2実績	R3実績	R4目標
地元組織等のイベント実施回数(回)	-	-	2	駅周辺の住み心地の良さの満足度(%)		-	91	91
				駅及び駅周辺の整備や利便性への満足度(%)		-	37	37
令和3年度の取組みと評価・改善点				令和4年度の現状・課題・取組み				
<ul style="list-style-type: none"> 取組 駅前広場の利用実態調査や住民等との意見交換、ニーズ調査を行い、課題を整理しました。 				<ul style="list-style-type: none"> 現状 駅前広場の利用実態調査や住民等との意見交換、ニーズ調査を行い、課題を整理しました。 				
<ul style="list-style-type: none"> 評価 駅前広場の利用実態調査や住民等との意見交換、ニーズ調査を行い、課題を整理することができました。 				<ul style="list-style-type: none"> 課題 社会実験を実施し、更なる課題を整理した上で、整備方針を定め、住民等との合意形成を図る必要があります。 				
<ul style="list-style-type: none"> 課題に対する改善点 社会実験を実施し、更なる課題を整理した上で、整備方針を定める必要があります。 				<ul style="list-style-type: none"> 取組 社会実験を実施し、更なる課題を整理した上で、整備方針を定め、住民等との意見交換を実施します。 				

景観形成の促進 主管課：都市計画課

流山おおたかの森駅周辺まちなみづくり事業	流山おおたかの森駅センター地区道路歩行者の快適性・回遊性を高めるため、道路改修工事を実施する。							
担当課	R3当初予算		R3決算見込		R3職員給与費(目安)	R4当初予算	R4特定財源	R4一般財源
まちづくり推進課	0		4,070		8,447	47,850	27,300	20,550
主な活動指標	R2実績	R3実績	R4目標(予定)	主な成果指標		R2実績	R3実績	R4目標
事業進捗率(事業費ベース:%)	-	-	9	良好な市街地の形成・維持されていると感じている市民の割合(%)		83	83	83
令和3年度の取組みと評価・改善点				令和4年度の現状・課題・取組み				
<p>・取組</p> センター地区道路改修工事について、令和4年度設計を行うため、現況調査及び関係機関協議を行った。				<p>・現状</p> 来年度改修工事を実施するため、今年度は道路改修工事に必要な実施設計を行う。				
<p>・評価</p> 交通量調査、沿道利用者聞き取り調査及び警察事前相談を行った。				<p>・課題</p> 交通安全対策、渋滞対策と歩行者の快適性・回遊性を高めることを両立する。				
<p>・課題に対する改善点</p> 交通量調査、沿道利用者聞き取り調査及び警察事前相談を行い、交通安全対策と渋滞対策を実施設計で考慮して検討する。				<p>・取組</p> 良質な交流空間の形成と更なる賑わいを創出するため、プロポーザル方式により、設計業者を選定する。				

景観形成の促進 主管課：都市計画課

景観形成推進事業	本市の良好な景観を形成するため「流山市景観計画」に基づき指導・誘導及び啓発を行います。また、良質なまちづくりの推進に向けた景観シンポジウムを開催し、「流山市景観計画」の周知と意見交換を行います。							
担当課	R3当初予算		R3決算見込		R3職員給与費(目安)	R4当初予算	R4特定財源	R4一般財源
都市計画課	786		534		8,046	202	0	202
主な活動指標	R2実績	R3実績	R4目標(予定)	主な成果指標		R2実績	R3実績	R4目標
景観条例第11条に基づく事前協議件数(件)	530	593	550	良好な市街地が形成・維持されていると感じている市民の割合(%)		83	83	84
景観賞の応募件数(件)	2	5	-	自宅周辺の街並みや景観を誇りに思う市民の割合(%)		62	63	64
令和3年度の取組みと評価・改善点				令和4年度の現状・課題・取組み				
<p>・取組</p> 景観条例の手続きにおいて、景観計画に適合するよう指導を行いました。景観シンポジウムを開催し、市民等が理解を深め、興味を抱けるよう啓発を図りました。				<p>・現状</p> 土地区画整理事業区域内(つくばエクスプレス沿線整備区域)を中心に、建築行為及び開発行為が見込まれることから、年間550件程度以上の事前協議が想定されます。				
<p>・評価</p> 景観シンポジウムの来場者から、積極的な発言がなされたことから、啓発について一定の効果をj得ることができました。良好な景観の形成に寄与し、貢献した事業者等を景観賞として表彰することで、市民意識の高揚を図ることができました。				<p>・課題</p> 多くの事業者が、景観計画の主旨を理解し協力的である一方で、理解を得られない事業者への指導が必要です。				
<p>・課題に対する改善点</p> 景観シンポジウムでは、市民や事業者がなじみやすいテーマを企画し、開催しました。景観賞の募集では、SNS等を活用することで広く周知を図りました。				<p>・取組</p> 景観計画の主旨が理解を得られない事業者へは、粘り強く指導していきます。				

景観形成の促進 主管課：都市計画課

広告物等推進事業	良好な景観の形成、風致の維持、公衆に対する危害を防止するため、広告物等について適正な規制と啓発に努めます。							
担当課	R3当初予算		R3決算見込		R3職員給与費(目安)	R4当初予算	R4特定財源	R4一般財源
都市計画課	4,227		4,035		7,644	3,315	2,754	561
主な活動指標	R2実績	R3実績	R4目標(予定)	主な成果指標		R2実績	R3実績	R4目標
流山市広告物条例第11条に基づく許可申請件数(件)	129	127	135	良好な市街地が形成・維持されていると感じている市民の割合(%)		83	83	84
屋外広告物法第7条に基づく簡易除却件数(件)	667	1,599	650	自宅周辺の街並みや景観を誇りに思う市民の割合(%)		62	63	64
令和3年度の取組みと評価・改善点				令和4年度の現状・課題・取組み				
<p>・取組</p> 広告物等を掲出する広告主及び広告事業者に対し、条例に基づく許可等における手続きを通じて、適切に指導を行いました。				<p>・現状</p> 条例の施行から3年が経過し、多くの広告主及び広告事業者に、制限内容を周知できてきています。				
<p>・評価</p> 条例に適合した広告物等や、市内の景観に配慮された広告物等が掲出されてきました。				<p>・課題</p> 本市になじみの少ない広告事業者に、制限内容の周知が必要です。また、条例の制限に適合していない広告物等の是正が必要です。				
<p>・課題に対する改善点</p> 景観計画及び広告物条例ルールブックを活用し、広告主及び広告事業者等に対し、良好な景観形成の誘導を図りました。				<p>・取組</p> 景観を阻害する要因となる違反広告物等、又は公衆に危害を及ぼすおそれのある広告物等については、是正に向けた具体的な交渉を行っていきます。				

主管部局 土木部

施策の目的 安全で円滑に移動できる道路網と道路環境を整備する



まちの状態指標	指標の説明または出典元	R1実績	R2実績	R3実績	単位	目指す方向
快適に移動できる道路網が整備されていると思う市民の割合	「そう思う」「どちらかといえばそう思う」「普通」と回答した市民の割合（まちづくり達成度アンケート）	69.8	73.5	73.3	%	↑
都市計画道路の整備率	道路建設課	72.4	72.5	73.2	%	↑

令和3年度の取組みと評価・改善点	令和4年度の現状・課題・取組み
・取組内容 ・安全性や利便性、防災機能などを考慮した生活道路の整備を推進しました。 ・交通の集中する交差点対策の推進を図りました。 ・流山市自転車ネットワーク計画に基づき、自転車走行空間の整備を進めました。	・現状 ・人口増加に伴う交通量の増加により、一部幹線道路の交差点部においては、交通が集中する時間帯があります。
・評価 ・沿道住民に向けて工程計画等に係る説明会を開き、円滑な工事の進捗に努めます。	・課題 ・歩行者や自転車利用者が、より安全に安心して快適に移動できるよう、人にやさしい道路環境の形成を図る必要があります。
・改善点 ・住民説明会にて計画の説明を行い周知を図りました。 ・工事着手にむけ、関係機関との協議を進めました。	・取組内容 ・安全性や利便性、防災機能などを考慮した生活道路の整備を推進します。 ・交通の集中する交差点対策の推進を図ります。 ・流山市自転車ネットワーク計画に基づき、自転車走行空間の整備を進めます。

円滑に移動できる道路整備 主管課：道路建設課、道路管理課、都市計画課

名都借跨線橋道路拡幅改良事業	緊急時の大型車両通行や歩行者及び自転車の安全な通行を確保するため、名都借跨線橋を含む当該路線延長325m区間において、車両の相互通行が可能となるよう拡幅改良を行い、周辺地区における通行の円滑化と安全を図ります。						
担当課	R3当初予算	R3決算見込	R3職員給与費(目安)	R4当初予算	R4特定財源	R4一般財源	
道路建設課	491,822	373,551	3,185	588,922	549,817	39,105	
主な活動指標	R2実績	R3実績	R4目標(予定)	主な成果指標	R2実績	R3実績	R4目標
				整備率(%) = 執行済事業費(円) ÷ 全体事業費(円) × 100	32	42	50
令和3年度の取組みと評価・改善点				令和4年度の現状・課題・取組み			
・取組 新設歩道橋の暫定供用開始、車道橋の改良工事に着手します。また、R4年度から側道の一部が通行止めとなることから、流山市施行により対策工事を実施します。				・現状 横断歩道橋の仮設階段工事を完了し、令和3年7月に暫定供用を開始、また、車道橋の仮設橋工事を実施し、令和4年1月に向小金1丁目側の暫定2車線供用開始しました。			
・評価 騒音振動対策を実施し、騒音振動の低減に努めました。				・課題 騒音振動に伴う工事が継続するため、引続き沿線住民への配慮しながら事業を進める必要があります。			
・課題に対する改善点 工事に伴う騒音振動が懸念されたため、対策として騒音振動計を2基設置しました。				・取組 騒音振動計を側道全てに設置(4箇所)し、騒音振動の低減に努めます。 ・向小金2丁目側の車道橋部拡幅工事に着手します。			

円滑に移動できる道路整備 主管課：道路建設課、道路管理課、都市計画課

東小学校前通学路道路拡幅整備事業	東小学校の通学路として安全を確保するため、歩道幅員を拡幅し、歩行者の通行に配慮した道路整備を提供するものです。						
担当課	R3当初予算	R3決算見込	R3職員給与費(目安)	R4当初予算	R4特定財源	R4一般財源	
道路建設課	0	0	3,185	5,000	4,500	500	
主な活動指標	R2実績	R3実績	R4目標(予定)	主な成果指標	R2実績	R3実績	R4目標
				整備率(%) = 執行済事業費(円) ÷ 全体事業費(円) × 100	71	71	72
令和3年度の取組みと評価・改善点				令和4年度の現状・課題・取組み			
・取組 (令和4年度のみ主要事業)				・現状 市道71068号線の国道6号線から東部中学校入口バス停付近間における、歩道幅員拡幅を目的とした道路改良工事を完了しました。			
・評価 (令和4年度のみ主要事業)				・課題 東部中学校入口バス停から名都借交差点バス停付近交差点間においては、歩道幅員が約1.5mと狭い状況です。			
・課題に対する改善点 (令和4年度のみ主要事業)				・取組 当該区間において、歩行者が安全に通行できるよう歩道幅員を目的とした道路改良を行うために予備設計を進めます。			

円滑に移動できる道路整備 主管課：道路建設課、道路管理課、都市計画課

自転車ネットワーク整備事業	自転車ネットワーク計画に基づき、公共施設及び鉄道駅等を結ぶ都市計画道路を中心に自転車通行空間整備を行い、自転車及び歩行者の安全性、快適性、利便性の向上を図ります。							
担当課	R3当初予算		R3決算見込		R3職員給与費(目安)	R4当初予算	R4特定財源	R4一般財源
道路建設課	11,000		13,290		3,185	14,355	0	14,355
主な活動指標	R2実績	R3実績	R4目標(予定)	主な成果指標		R2実績	R3実績	R4目標
				整備率(%) = 整備済延長(m) ÷ 全体延長(m) × 100		24	27	31
令和3年度の実績と評価・改善点				令和4年度の現状・課題・取組み				
・取組 自転車ネットワーク計画に基づき、自転車通行空間の整備を行いました。				・現状 自転車ネットワーク計画路線のうち、令和3年度に2kmを整備しました。				
・評価 現場状況を考慮した整備に努めました。				・課題 現地の交通状況や路面状況、並びに周辺環境など、十分な把握が必要です。				
・課題に対する改善点 発注前に現地において十分な調査を行いました。				・取組 自転車ネットワーク計画に基づく、自転車通行空間の整備を行います。				

円滑に移動できる道路整備 主管課：道路建設課、道路管理課、都市計画課

都市計画道路3・4・8号美田駒木線道路改良事業	都市計画道路3・4・8号美田駒木線のうち、未整備である約100m区間において、道路の改良事業を行い、周辺地区における通行の円滑化と安全を図ります。							
担当課	R3当初予算		R3決算見込		R3職員給与費(目安)	R4当初予算	R4特定財源	R4一般財源
道路建設課	0		0		3,185	2,000	0	2,000
主な活動指標	R2実績	R3実績	R4目標(予定)	主な成果指標		R2実績	R3実績	R4目標
				整備率(%) = 執行済み事業費(円) ÷ 全体事業費(円) × 100		-	-	100
令和3年度の実績と評価・改善点				令和4年度の現状・課題・取組み				
・取組 (令和4年度のみ主要事業)				・現状 本路線と接続する都市計画道路3・4・19号大畔美田線の予備設計が完了しています。				
・評価 (令和4年度のみ主要事業)				・課題 隣接する都市計画道路3・4・19号大畔美田線との接続に配慮しながら進める必要があります。				
・課題に対する改善点 (令和4年度のみ主要事業)				・取組 当該区間において、道路線形及び道路構造を決定するため、予備設計を進めます。				

安全で快適な道路環境の確保 主管課：道路建設課、道路管理課

道路維持補修事業	道路や道路附属施設を適切に管理し、道路使用者の安全性を高め、健全な道路環境を保全します。							
担当課	R3当初予算		R3決算見込		R3職員給与費(目安)	R4当初予算	R4特定財源	R4一般財源
道路管理課	244,500		264,070		21,486	370,000	222,000	148,000
主な活動指標	R2実績	R3実績	R4目標(予定)	主な成果指標		R2実績	R3実績	R4目標
道路舗装補修延長(m)	2,066	2,598	7,000	情報処理件数(件)		296	321	350
令和3年度の実績と評価・改善点				令和4年度の現状・課題・取組み				
・取組 道路の舗装等が劣化している12路線の道路補修工事を実施しました。				・現状 ライフサイクルコストを視野に入れた、計画的かつ効率的な予防保全型の補修を実施しています。				
・評価 近隣住民の意見を聴取することで、今後発生する道路補修工事を減らすことができました。				・課題 近年の交通量増加に伴う、舗装の劣化進行速度の変化に注視する必要があります。				
・課題に対する改善点 舗装の劣化進行速度を抑えるよう、近隣住民の意見を聴取しながら、道路補修工事を行いました。				・取組 過去の道路補修工事のデータを再点検し、効率的な予防保全型の補修を実施します。				

橋りょう補修事業	流山市が管理する橋梁の維持管理の適正管理に努め、通行の安全確保を図ります。							
	担当課	R3当初予算		R3決算見込	R3職員給与費(目安)	R4当初予算	R4特定財源	R4一般財源
道路管理課	126,398		133,158	7,644	158,812	131,471	27,341	
主な活動指標	R2実績	R3実績	R4目標(予定)	主な成果指標		R2実績	R3実績	R4目標
橋りょう補修工事件数(件)	4	7	5					
令和3年度の実績と評価・改善点				令和4年度の現状・課題・取組み				
<ul style="list-style-type: none"> 取組 (令和4年度のみ主要事業) 				<ul style="list-style-type: none"> 現状 橋りょうの長寿命化を図るため補修工事を行います。 				
<ul style="list-style-type: none"> 評価 (令和4年度のみ主要事業) 				<ul style="list-style-type: none"> 課題 近年の交通量増加に伴う、新たな橋りょうの損傷が発生していないかどうか注視する必要があります。 				
<ul style="list-style-type: none"> 課題に対する改善点 (令和4年度のみ主要事業) 				<ul style="list-style-type: none"> 取組 日常点検を行うことで、顕在化していない不良箇所の早期発見に努めます。 				

主管部局 土木部 施策の目的 大雨時の洪水氾濫・内水氾濫による被害を最小限に抑える



まちの状態指標	指標の説明または出典元	R1実績	R2実績	R3実績	単位	目指す方向
雨水幹線の整備延長	雨水幹線の整備延長（下水道建設課）	15.5	0.0	0.06	km	↑
水害による住家被害の棟数	過去3年間に発生した水害によって床上浸水した住家の棟数	0	0	0	棟	→

令和3年度の取組みと評価・改善点	令和4年度の現状・課題・取組み
<p>・取組内容 道路冠水対策として、雨水排水施設の設計を行いました。 河川施設である樋管の点検を行い、修繕が必要な箇所を選定しました。</p>	<p>・現状 台風や局地的大雨時に大きな被害は発生していませんが、一時的な道路冠水等が発生しています。</p>
<p>・評価 局地的大雨の際に、一時的な道路冠水が発生しました。 準用河川の土砂撤去により、排水能力の確保に努めました。</p>	<p>・課題 道路冠水対策が必要な箇所を的確に把握して、解消するための対策を施す必要があります。</p>
<p>・改善点 道路冠水対策として、雨水排水施設の設計を行いました。引き続き道路冠水が発生する箇所の排水対策の検討が必要です。</p>	<p>・取組内容 道路冠水対策として、雨水排水施設の整備工事を行います。 河川施設である樋管の修繕工事を行います。 浸水（内水）ハザードマップの更新を行います。</p>

雨水排水施設の整備 主管課：河川課、上下水道局

地区内雨水整備事業	運動公園周辺地区一体型特定土地区画整理事業の造成計画の推進状況に合わせ、雨水管を整備します。						
担当課	R3当初予算	R3決算見込	R3職員給与費(目安)	R4当初予算	R4特定財源	R4一般財源	
下水道建設課	387,000	387,000	7,409	336,200	336,100	100	
主な活動指標	R2実績	R3実績	R4目標(予定)	主な成果指標	R2実績	R3実績	R4目標
各年度の整備面積 (ha)	-	-	1				
令和3年度の取組みと評価・改善点	令和4年度の現状・課題・取組み						
<p>・取組 雨水排水は、約100m (Φ1, 200~2, 000mm) の整備を計画しました。</p>	<p>・現状 運動公園周辺地区の公共下水道（雨水）の事業進捗率は、令和2年度末時点で46.6パーセントとなっています。</p>						
<p>・評価 雨水排水は、約58m (Φ1, 200~2, 000mm) の整備を行いました。</p>	<p>・課題 土地区画整理事業施行区域内の造成工事に併せて下水道（雨水）を施工するため、造成工事の進捗状況により、大きく影響を受けるものです。</p>						
<p>・課題に対する改善点 土地区画整理事業施行者と早期完成に向けて、調整を図ります。</p>	<p>・取組 土地区画整理事業施行者の千葉県と事業推進を図るため、基本協定等の見直しを検討します。</p>						

雨水排水施設の整備 主管課：河川課、上下水道局

雨水排水施設整備事業	浸水被害が発生している、又は恐れのある地域に雨水排水施設の整備を行います。 ・令和4年度 排水管整備（江戸川台西）等 ・令和5年度 排水管整備（江戸川台東）等 ・令和6年度 排水管整備等						
担当課	R3当初予算	R3決算見込	R3職員給与費(目安)	R4当初予算	R4特定財源	R4一般財源	
河川課	10,197	12,892	10,192	66,550	59,600	6,950	
主な活動指標	R2実績	R3実績	R4目標(予定)	主な成果指標	R2実績	R3実績	R4目標
				内水氾濫による床上浸水の棟数（棟）	-	-	-
令和3年度の取組みと評価・改善点	令和4年度の現状・課題・取組み						
<p>・取組 道路冠水対策として、江戸川台西及び東地区の雨水排水対策の排水設計を行いました。</p>	<p>・現状 台風や局地的大雨時に道路冠水が発生している箇所の解消が必要です。</p>						
<p>・評価 野々下5丁目地区の雨水排水施設整備が完了しました。</p>	<p>・課題 小規模な冠水を含み、市内に複数箇所冠水が発生しています。</p>						
<p>・課題に対する改善点 樹つまりが起因する冠水もあるため、台風等大雨が予想される場合は、事前に点検、清掃を実施しています。</p>	<p>・取組 道路冠水対策として、江戸川台西、江戸川台東及びおおたかの森北地区の雨水排水施設を整備します。</p>						

雨水排水施設の整備								主管課：河川課、上下水道局									
流山排水機場改修事業		流山排水機場の排水能力を最大限活用できる施設改修を行います。 ・令和4年度 商用電源予備ルートの確保 ・令和5年度 商用電源予備ルートの確保、排水機場内の電気施設改修 ・令和6年度															
担当課		R3当初予算				R3決算見込				R3職員給与費(目安)		R4当初予算		R4特定財源		R4一般財源	
河川課		0				0				3,185		12,000		0		12,000	
主な活動指標		R2実績		R3実績		R4目標(予定)		主な成果指標				R2実績		R3実績		R4目標	
								商用電源予備ルートの整備延長(m)				-		-		2,100	
令和3年度の取組みと評価・改善点								令和4年度の現状・課題・取組み									
・取組 (令和4年度のみ主要事業)		当該施設の電源は、現在、1箇所の変電施設からの供給となっており、断線等の有事の際の予備電源が確保されていない。															
・評価 (令和4年度のみ主要事業)		当該施設を稼働するためには6,600Vの高圧電力が必要であり、自家発電施設を整備、維持管理するためには多額の費用を要する。 施設建設から年数が経過しているため、修繕計画の策定が必要となる。															
・課題に対する改善点 (令和4年度のみ主要事業)		予備電源として、現在とは別の変電所からの供給ルート整備を電気事業者に依頼するとともに、その費用の一部を負担する。															
河川環境の整備								主管課：河川課									
河川等維持補修事業		河川施設等が適切な排水機能を維持できるように補修及び修繕を行います。 ・令和4年度 修繕工事等 ・令和5年度 修繕工事等 ・令和6年度 修繕工事等															
担当課		R3当初予算				R3決算見込				R3職員給与費(目安)		R4当初予算		R4特定財源		R4一般財源	
河川課		16,969				25,097				4,459		16,823		1,700		15,123	
主な活動指標		R2実績		R3実績		R4目標(予定)		主な成果指標				R2実績		R3実績		R4目標	
河川施設の維持補修に関する工事件数(件)		4		-		2		内水氾濫による床上浸水の棟数(棟)				-		-		-	
								憩いの場としての河川環境について満足している市民の割合(%)				82		84		-	
令和3年度の取組みと評価・改善点								令和4年度の現状・課題・取組み									
・取組 職員によるパトロールや施設点検及び住民等からの情報提供により、水路等の雨水排水施設の補修を行った。		職員によるパトロールや施設点検及び住民等からの情報提供により、破損や老朽化した水路等の雨水排水施設の補修を行っている。															
・評価 的確な補修を実施し、施設の破損等に起因した事故を未然に防止することが出来た。		補修対象の施設や住民からの要望が増加していることから、施設の健全度や補修の優先度を的確に見極め、限りある予算と人員で効率的に対応する必要がある。															
・課題に対する改善点 老朽化した施設が増加していることや、住人からの要望が増えていることから、施設の健全度や補修の優先度等を的確に見極め、より効率的な補修を行う必要がある。		引き続き効率的な補修を行い、水路や雨水排水施設の適切な機能維持に努める。															

主管部局 上下水道局 施策の目的 安全な水道水を安定的に供給するとともに、衛生的な下水道サービスを提供する



まちの状態指標	指標の説明または出典元	R1実績	R2実績	R3実績	単位	目指す方向
安全で良質な水道水が安定的に供給されていると思う市民の割合	「そう思う」「どちらかといえばそう思う」「普通」と回答した市民の割合（まちづくり達成度アンケート）	89.1	95.9	95.9	%	↑
公共下水道普及率	処理区域内人口÷行政区域内人口×100（下水道建設課）	90.8	91.9	92.5	%	↑

令和3年度の実績と評価・改善点	令和4年度の現状・課題・取組み
<p>・取組内容 流山市水道事業経営戦略及び流山市下水道事業経営戦略の進捗状況を確認しました。単独浄化槽から合併浄化槽に転換した方に対し、補助金を交付しました。（交付件数10件、交付額11,111,000円）主要配水管や老朽化した配水管を耐震化へ計画的に更新しました。</p> <p>・評価 流山市水道事業経営戦略及び流山市下水道事業経営戦略の実効性を確保することに努めました。公共水域の水質改善を図るため、合併浄化槽の普及促進を図りました。主要配水管及び配水管の耐震化に努めました。</p> <p>・改善点 上下水道事業の安定経営を行うため、水道事業経営戦略及び下水道事業経営戦略の進捗状況を毎年確認する必要があります。単独浄化槽から合併浄化槽に転換する方への更なる普及促進を図る必要があります。関係機関との協議が整い、工事に着工し完成を目指します。</p>	<p>・現状 上下水道事業は、流山市水道ビジョン、水道事業経営戦略及び下水道事業経営戦略に基づき、事業運営を行っています。単独浄化槽から合併浄化槽に転換する人が少なく、年間10件程度となっています。主要配水管や老朽化した配水管の耐震化に努めます。</p> <p>・課題 改定から3年経過した流山市水道事業経営戦略を見直しするとともに、流山市下水道ビジョンを策定する必要があります。単独浄化槽から合併浄化槽に転換する人が少ない状況です。主要配水管の耐震化が完了していない配水管があります。</p> <p>・取組内容 流山市水道事業経営戦略を改定するとともに、流山市下水道事業経営戦略の進捗状況を確認します。また、流山市下水道ビジョンを策定します。公共水域の水質改善のために、引き続き合併浄化槽の普及促進を図っていきます。主要配水管の耐震化を優先的に推進するとともに、老朽化した配水管は更新計画に基づき耐震管に更新し、耐震能力の向上に努めます</p>

安全な水道水の安定供給 主管課：上下水道局

T X沿線の土地区画整理事業に係る配水管拡張事業を実施します。							
T X沿線整備地区配水管拡張事業							
担当課	R3当初予算	R3決算見込	R3職員給与費(目安)	R4当初予算	R4特定財源	R4一般財源	
水道工務課	108,201	79,673	6,370	156,965	131,338	25,627	
主な活動指標	R2実績	R3実績	R4目標(予定)	主な成果指標	R2実績	R3実績	R4目標
配水管布設延長(m)	1,938	2,086	3,080	整備率(%)	75	76	45
令和3年度の実績と評価・改善点				令和4年度の現状・課題・取組み			
<p>・取組 木地区は、20mの区間で工事を行い、令和3年度の事業完了を目指しました。運動公園周辺地区は3,054mの区間で工事を行いました。</p> <p>・評価 ・木地区は、令和3年度で事業が完了しました。 ・運動公園周辺地区は2,033.3mの区間で工事が完了しました。</p> <p>・課題に対する改善点 運動公園周辺地区L=2,251.1mの区間は、令和4年9月までの完成を目指します。</p>				<p>・現状 運動公園周辺地区配水管拡張工事L=2,251.1mの区間を、令和4年度に繰越している。</p> <p>・課題 土地区画整理事業の造成工事の進捗に合わせる必要がある。</p> <p>・取組 土地区画整理事業者と工程調整を図りながら、L=3,080.0mの区間で工事を行います。</p>			

安全な水道水の安定供給 主管課：上下水道局

老朽化した配水管等を耐震化へ計画的に更新していきます。							
老朽配水管等耐震化事業							
担当課	R3当初予算	R3決算見込	R3職員給与費(目安)	R4当初予算	R4特定財源	R4一般財源	
水道工務課	341,321	166,371	6,370	208,681	0	208,681	
主な活動指標	R2実績	R3実績	R4目標(予定)	主な成果指標	R2実績	R3実績	R4目標
整備延長(m)	3,854	2,215	721	耐震管適合率(%)	61	62	63
				漏水発生件数(件)	321	283	250
令和3年度の実績と評価・改善点				令和4年度の現状・課題・取組み			
<p>・取組 老朽化した配水管等を耐震管へ計画的に更新しました。北部地域L=1,718.0m、中部地域L=24.0m、南部地域L=649.0mの工事を行いました。</p> <p>・評価 北部地域L=1,543.6m、中部地域L=672.0mの区間で完成しました。</p> <p>・課題に対する改善点 中部地域L=351.7mの区間を令和4年5月末、南部地域L=314.8mの区間を令和4年6月末の完成を目指します。</p>				<p>・現状 中部地域L=351.7m、南部地域L=314.8mの区間を令和4年度に繰越している。</p> <p>・課題 関係機関との協議を積極的に行います。</p> <p>・取組 中部地域、L=427.0m、南部地域L=294.0mの区間で工事を行います。</p>			

安全な水道水の安定供給 主管課：上下水道局

主要配水管等耐震化事業	主要な配水管等を耐震化へ計画的に更新していきます。							
担当課	R3当初予算		R3決算見込		R3職員給与費(目安)	R4当初予算	R4特定財源	R4一般財源
水道工務課	224,839		192,720		6,370	379,832	0	379,832
主な活動指標	R2実績	R3実績	R4目標(予定)	主な成果指標		R2実績	R3実績	R4目標
整備延長(m)	814	1,008	1,380	耐震化適合率(%)		51	51	54
令和3年度の取組みと評価・改善点				令和4年度の現状・課題・取組み				
・取組 主要な配水管を耐震管へ計画的に更新しました。北部主要配水管L=236.0m、下花輪駒木線L=610.0mの工事を行いました。				・現状 江戸川台主要配水管L=151.3m、下花輪駒木線L=98.0m、の区間は、令和4年度に繰越している。				
・評価 北部主要配水管L=71.8mの工事が完成しました。下花輪駒木線L=936.6mの工事が完成しました。				・課題 関係機関との協議を積極的に行います。				
・課題に対する改善点 関連工事の進捗の遅れ及び関係機関との協議に時間を要したことから、積極的な協議・調整を行います。				・取組 北部主要配水管L=350.0m、江戸川台主要配水管L=382.0m、下花輪駒木線L=528.0m、東部主要配水管L=120.0mの工事を行います。				

安全な水道水の安定供給 主管課：上下水道局

上下水道料金徴収等業務委託事業	水道料金及び下水道使用料の徴収に係る水道メーターの検針から料金の収納に至る一連の業務を、包括的に民間事業者へ委託し、効率的な上下水道事業の経営に努めます。							
担当課	R3当初予算		R3決算見込		R3職員給与費(目安)	R4当初予算	R4特定財源	R4一般財源
経営業務課	183,700		168,168		13,119	168,168	0	168,168
主な活動指標	R2実績	R3実績	R4目標(予定)	主な成果指標		R2実績	R3実績	R4目標
給水契約件数(件)	84,768	85,942	87,000	不納欠損処理件数：水道料金(件)		216	154	160
下水道契約件数(件)	75,206	77,989	79,000	不納欠損処理件数：下水道使用料(件)		173	131	140
令和3年度の取組みと評価・改善点				令和4年度の現状・課題・取組み				
・取組 包括委託している事業者と連携を密にし、上下水道料金の適正な徴収に努めました。また、4月から検針時等の戸別訪問時において高齢者等の見守りを開始しました。				・現状 人口の増加や公共下水道の供用開始区域の拡大により、水栓契約件数や下水道使用者が増加しています。				
・評価 お客様からの自主的な納付の増加により、新たな料金未納者及び給水停止執行件数が減少し、コロナ禍での収納率の向上につながりました。また不納欠損処理件数・金額については例年と比較し大幅な減少となりました。				・課題 市外転居滞納者への督促、催促はしていますが、収納までに至る件数は少なく、また住民基本台帳に登録がない者の無断転出が増加しており転居先の確認が困難を極めています。				
・課題に対する改善点 適正な徴収を行うため、未納者への架電による催促を強化し、給水停止対象となる前にお客様から自主的に納付していただくよう努めました。				・取組 滞納者への早期の段階での架電、臨戸訪問、呼出等による納付交渉を増加することにより、過去未納を事前に防止し、更なる収納率の向上に努めます。				

安全な水道水の安定供給 主管課：上下水道局

浄水場更新事業	令和6年度までにおおたかの森浄水場に新たに配水池を1池建設します。							
担当課	R3当初予算		R3決算見込		R3職員給与費(目安)	R4当初予算	R4特定財源	R4一般財源
水道工務課	11,418		10,450		12,740	33,000	0	33,000
主な活動指標	R2実績	R3実績	R4目標(予定)	主な成果指標		R2実績	R3実績	R4目標
配水池基本検討業務進捗率(%)	-	100	-	配水池事業完成(%)		-	-	-
配水池詳細設計業務進捗率(%)	-	-	100					
令和3年度の取組みと評価・改善点				令和4年度の現状・課題・取組み				
・取組 配水池の材質や仕様書の基本検討業務を行いました。				・現状 新設配水池の建設に向け、基本設計が完了したことから、配水池の詳細設計を行う段階です。				
・評価 基本検討業務が完了しました。				・課題 配水池の新設により、浄水場内の既設フェンスを撤去する必要があるため、場内の警備システムを更新する必要があります。				
・課題に対する改善点 配水池の増設により、駐車場が無くなるため、駐車スペース確保の検討を行いました。				・取組 配水池の詳細設計を行い、年度内に設計を完了させます。なお、来局者に支障をきたさないような施工展開を設計に盛り込みます。				

計画的な下水道事業の推進 主管課：上下水道局

地区内汚水整備事業	運動公園周辺地区一体型特定土地区画整理事業の造成計画の進捗状況に合わせ、汚水管を整備します。							
担当課	R3当初予算		R3決算見込		R3職員給与費(目安)	R4当初予算	R4特定財源	R4一般財源
下水道建設課	136,000		108,542		9,555	120,300	120,250	50
主な活動指標	R2実績	R3実績	R4目標(予定)	主な成果指標		R2実績	R3実績	R4目標
各年度の整備面積(ha)	9	11	9	下水道整備率(%)		78	79	81
令和3年度の取組みと評価・改善点				令和4年度の現状・課題・取組み				
<ul style="list-style-type: none"> ・取組 令和3年度は、3.3Kmの整備を計画しました。				<ul style="list-style-type: none"> ・現状 運動公園周辺地区の公共下水道(汚水)の事業進捗率は、令和2年度末時点で29.2%となっています。				
<ul style="list-style-type: none"> ・評価 令和3年度は、2.7Kmの整備を行いました。				<ul style="list-style-type: none"> ・課題 土地区画整理事業施行区域内の造成工事に併せて下水道(汚水)を施工するため、造成工事の進捗状況により、汚水管整備に影響を受けるものです。				
<ul style="list-style-type: none"> ・課題に対する改善点 土地区画整理事業施行者と早期完成に向けて、調整を図ります。				<ul style="list-style-type: none"> ・取組 土地区画整理事業施行者の千葉県と事業推進を図るため、事業委託等の見直しを検討します。				

計画的な下水道事業の推進 主管課：上下水道局

江戸川左岸流域関連公共下水道整備事業	既存市街地における良好な生活環境を提供するため、下水道を整備します。							
担当課	R3当初予算		R3決算見込		R3職員給与費(目安)	R4当初予算	R4特定財源	R4一般財源
下水道建設課	1,237,012		1,232,624		19,110	704,167	432,000	272,167
主な活動指標	R2実績	R3実績	R4目標(予定)	主な成果指標		R2実績	R3実績	R4目標
各年度の整備面積(ha)	26	27	11	公共下水道普及率(%)		91	92	93
各年度の整備延長(m)	8,150	5,640	3,927	公共下水道水洗化率(%)		92	92	94
令和3年度の取組みと評価・改善点				令和4年度の現状・課題・取組み				
<ul style="list-style-type: none"> ・取組 西深井、東深井、美原2・3丁目、長崎1丁目、鰯ヶ崎、向小金2・3丁目、おおたかの森西3・4丁目、おおたかの森南一丁目、大畔の約3.4haの下水道の整備を計画しました。				<ul style="list-style-type: none"> ・現状 令和6年度に既存市街地の既成に向け、向小金地区、おおたかの森西三丁目に加え、新たに八木南団地の約1.1haの下水道を整備します。				
<ul style="list-style-type: none"> ・評価 西深井、東深井、美原2・3丁目、長崎1丁目、鰯ヶ崎、向小金3丁目、おおたかの森西四丁目、おおたかの森南一丁目、大畔の約2.8haの下水道を整備しました。				<ul style="list-style-type: none"> ・課題 令和3年度の繰越工事を早急に完成させる必要があります。				
<ul style="list-style-type: none"> ・課題に対する改善点 早期整備に向けて、公共下水道(汚水)整備沿線住民に対して、丁寧な説明と事業への協力を求めていきます。				<ul style="list-style-type: none"> ・取組 業務の効率化を図り、公共下水道の整備を推進していきます。令和4年度工事を執行計画に沿って発注し、年度内完成を目指します。				

計画的な下水道事業の推進 主管課：上下水道局

手賀沼流域関連公共下水道整備事業	既存市街地における良好な生活環境を提供するため、下水道を整備します。							
担当課	R3当初予算		R3決算見込		R3職員給与費(目安)	R4当初予算	R4特定財源	R4一般財源
下水道建設課	79,119		74,731		15,925	379,300	308,000	71,300
主な活動指標	R2実績	R3実績	R4目標(予定)	主な成果指標		R2実績	R3実績	R4目標
各年度の整備面積(ha)	4	-	12	公共下水道普及率(%)		92	92	94
各年度の整備延長(m)	1,946	-	3,236	公共下水道水洗化率(%)		96	95	97
令和3年度の取組みと評価・改善点				令和4年度の現状・課題・取組み				
<ul style="list-style-type: none"> ・取組 駒木地区において約4haを計画しました。				<ul style="list-style-type: none"> ・現状 令和6年度に既存市街地の既成に向け、駒木地区の整備に加え、駒木台、青田地区の約1.2haの下水道を整備します。				
<ul style="list-style-type: none"> ・評価 駒木の工事発注を行い、繰越工事となっております。				<ul style="list-style-type: none"> ・課題 令和3年度の繰越工事を早急に完成させる必要があります。				
<ul style="list-style-type: none"> ・課題に対する改善点 早期整備に向けて、公共下水道(汚水)整備沿線住民に対して、丁寧な説明と事業への協力を求めていきます。				<ul style="list-style-type: none"> ・取組 業務の効率化を図り、公共下水道の整備を推進していきます。令和4年度工事を執行計画に沿って発注し、年度内完成を目指します。				

主管部局 まちづくり推進部 施策の目的 交通ネットワークの充実と利便性の向上を図る



まちの状態指標	指標の説明または出典元	R1実績	R2実績	R3実績	単位	目指す方向
公共交通に満足している市民の割合	「満足である」、「どちらかといえば満足」、「普通」と回答した市民の割合（まちづくり達成度アンケート）	77.5	81.5	83.1	%	↑
市内鉄道駅の1日当たりの乗客数	市内各鉄道会社 ※数値は2018（H30）年度、2019（R1）年度、2020（R2）年度	180,380 ※	183,175 ※	136,708 ※	人	↑
流山ぐリーンバスの1日平均利用者数	まちづくり推進課	2,505	1,739	2,045	人	↑

令和3年度の取組みと評価・改善点	令和4年度の現状・課題・取組み
<p>・取組内容 都心へのアクセス利便性向上及び混雑緩和のため、鉄道事業者に対して要望書を提出しました。初石駅の施設整備について、自由通路、橋上駅舎及び駅前広場の設計業務や補償物件調査を行いました。地域公共交通の活性化及び再生に関する法律に基づき、「流山市地域公共交通計画」を令和4年2月に策定しました。</p> <p>・評価 流山ぐリーンバスの利用者数が、前年度に比べやや回復傾向にあります。</p> <p>・改善点 流山ぐリーンバスについて、6ルートの運行を継続するとともに、南流山・ホルートにおいて経路・ダイヤの変更を行いました。</p>	<p>・現状 初石駅の施設整備については、自由通路及び橋上駅舎の整備に向け東武鉄道株式会社と協議を継続しています。流山ぐリーンバスについては、新型コロナウイルス感染症の影響により利用者数が回復傾向にあるものの依然厳しい状況です。</p> <p>・課題 初石駅については、自由通路及び橋上駅舎の整備を計画的に推進するため、東武鉄道株式会社と綿密に協議を行う必要があります。流山ぐリーンバスについては、利用者数を増加させ収支の安定化を図るため、需要確保策を検討する必要があります。</p> <p>・取組内容 つくばエクスプレスについては、引き続き、車両編成の8両化や東京駅延伸等の実現に向け、様々な機会を通じて関係各方面への働きかけを行います。初石駅における自由通路及び橋上駅舎の整備について、自由通路、橋上駅舎の工事着手に向けた手続きを進めます。流山ぐリーンバスについては、地域公共交通計画に基づき、流山ぐリーンバスの運賃体系の見直し等による効果測定の検討調査を行います。</p>

広域交通ネットワークの充実 主管課：まちづくり推進課

TX東京駅延伸促進事業		つくばエクスプレスの車両編成8両化・東京駅延伸の早期実現・通学定期乗車券の運賃引き下げについて、鉄道事業者等へ要望します。						
担当課	R3当初予算	R3決算見込			R3職員給与費(目安)	R4当初予算	R4特定財源	R4一般財源
まちづくり推進課	11	0			1,274	0	0	0
主な活動指標	R2実績	R3実績	R4目標(予定)	主な成果指標		R2実績	R3実績	R4目標
TX沿線都市での会議等の開催回数(件)	5	4	5	便利だと感じている駅利用者の割合(%)		75	75	76
				つくばエクスプレス線の駅の1日平均乗車人員(人)(数値は、R元年度、R2年度)		395,400	277,901	-
令和3年度の取組みと評価・改善点				令和4年度の現状・課題・取組み				
<p>・取組 沿線区市と連携し、首都圏新都市鉄道に対し、つくばエクスプレスの車両編成8両化・東京延伸の早期実現・通学定期乗車券の運賃引き下げについて、令和3年6月29日付で要望書を提出しました。</p> <p>・評価 首都圏新都市鉄道から前向きな回答が得られていません。</p> <p>・課題に対する改善点 沿線区市と連携し、一体整備案として挙がっていた「都心直結線」や「都心部・臨海地域地下鉄構想」の動向を注視しながら、要望活動を続けていきます。</p>				<p>・現状 つくばエクスプレス沿線7市首長懇談会を毎年度開催し、首都圏新都市鉄道に対し要望活動を続けています。</p> <p>・課題 首都圏新都市鉄道から前向きな回答が得られていません。</p> <p>・取組 引き続き、つくばエクスプレス沿線7市首長懇談会を通じて、首都圏新都市鉄道に対し、つくばエクスプレスの車両編成8両化・東京延伸の早期実現・通学定期乗車券の運賃引き下げ等を要望します。</p>				

広域交通ネットワークの充実 主管課：まちづくり推進課

初石駅施設整備事業		東武野田線初石駅の利便性を向上するため、令和6年度中の供用開始に向け、橋上駅舎、自由通路及び駅前広場を整備します。						
担当課	R3当初予算	R3決算見込			R3職員給与費(目安)	R4当初予算	R4特定財源	R4一般財源
まちづくり推進課	186,335	21,481			7,644	648,760	303,282	345,478
主な活動指標	R2実績	R3実績	R4目標(予定)	主な成果指標		R2実績	R3実績	R4目標
事業進捗率(事業費ベース:%)	1	2	35	便利だと感じている駅利用者の割合(%)		75	75	76
				初石駅の1日平均乗降人員(人)(数値はR元年度、R2年度)		18,609	15,250	-
令和3年度の取組みと評価・改善点				令和4年度の現状・課題・取組み				
<p>・取組 東武鉄道株式会社と実施設計に関する協定書を令和3年11月29日に締結しました。</p> <p>・評価 東武鉄道株式会社が自由通路及び橋上駅舎の実施設計に着手しました。</p> <p>・課題に対する改善点 計画的に事業を進めるため、東武鉄道株式会社と綿密に協議し、徹底したスケジュール管理を行います。</p>				<p>・現状 自由通路及び橋上駅舎の工事着手に向けて、東武鉄道株式会社と協議を継続しています。</p> <p>・課題 物件補償及び用地取得を速やかに進める必要があります。</p> <p>・取組 自由通路及び橋上駅舎の工事着手に向けて、東武鉄道株式会社と施行協定を締結します。</p>				

地域公共交通ネットワークの充実		主管課：まちづくり推進課、都市計画課、道路管理課						
ぐりーんバス運行事業		鉄道を主軸とした流山市の公共交通体系に対応するため、駅と周辺住宅地を結ぶコミュニティバスを運行します。						
担当課	R3当初予算		R3決算見込		R3職員給与費(目安)	R4当初予算	R4特定財源	R4一般財源
まちづくり推進課	101,000		112,891		3,822	88,433	0	88,433
主な活動指標	R2実績	R3実績	R4目標(予定)	主な成果指標		R2実績	R3実績	R4目標
利用促進啓発活動回数(お散歩マップ・自治会回覧)(回)	-	-	1	流山ぐりーんバスの年間利用者数(人)		632,823	744,436	914,484
				収支率全ルート平均(%)		38	48	50
令和3年度の取組みと評価・改善点				令和4年度の現状・課題・取組み				
・取組 6ルートを運行しました。南流山・ホルートの経路変更を行いました。				・現状 引き続き市内6ルートを運行を継続します。				
・評価 利用者数と運行収支率がやや回復しました。				・課題 今後も同様のサービスで運行を継続するには、収支の安定化を図るための需要確保策の検討が必要です。				
・課題に対する改善点 新型コロナウイルス感染症の状況を考慮しながら、散策マップの作成及びイベント情報の掲示等を行い、流山ぐりーんバスの利用促進を図ります。				・取組 ぐりーんバスの利便性及び運行収支率の向上を図るため、地域公共交通計画に基づく施策を積極的に導入します。				
地域公共交通ネットワークの充実		主管課：まちづくり推進課、都市計画課、道路管理課						
地域公共交通活性化事業		地域にとって望ましい公共交通網の姿を明らかにし、持続可能な公共交通網を形成するため、地域公共交通計画を策定します。						
担当課	R3当初予算		R3決算見込		R3職員給与費(目安)	R4当初予算	R4特定財源	R4一般財源
まちづくり推進課	667		1,092		7,644	22,435	0	22,435
主な活動指標	R2実績	R3実績	R4目標(予定)	主な成果指標		R2実績	R3実績	R4目標
地域公共交通活性化協議会の開催回数(回)	4	5	6	公共交通に満足している市民の割合(%)		81	83	84
令和3年度の取組みと評価・改善点				令和4年度の現状・課題・取組み				
・取組 地域公共交通の活性化及び再生に関する法律に基づき、「流山市地域公共交通計画」を令和4年2月に策定しました。				・現状 「流山市地域公共交通計画」に位置付けた公共交通施策実施の検討や、実施事業の評価及び検証ならびに関係機関との協議調整のため、「流山市地域公共交通活性化協議会」を継続していきます。				
・評価 「流山市地域公共交通計画」が策定されたことにより、流山ぐりーんバス運行ルール等が明確になりました。				・課題 「流山市地域公共交通計画」に定めた流山ぐりーんバスの継続・変更・廃止フローについては、新型コロナウイルス感染症の状況を鑑みて、運用開始時期を慎重に検討する必要があります。				
・課題に対する改善点 公共交通マップの作成や経路検索サイトの周知など、分かりやすい公共交通の案内を行いました。				・取組 市内バス路線の利便性向上を図るため、流山ぐりーんバスの運賃体系や路線バスの運行ルート見直し等による効果計測の検討調査を行います。駅前広場において増加する企業送迎バス等の利用実態を調査し、効率的で安全な交通利用を図るための対応策等を検討します。				

主管部局 まちづくり推進部 施策の目的 多様な世代・世帯が安心して住み続けられる住まいを確保する



まちの状態指標	指標の説明または出典元	R1実績	R2実績	R3実績	単位	目指す方向
住宅の耐震化率	耐震改修促進計画（建築住宅課） ※1 R2より国の耐震化率の算定に合わせ、棟単位から戸数単位に変更し、算出した数値	87.2	93.2(※1)	93.2(※1)	%	↑
住宅の空き家率	住宅総数のうち、一時居住用や販売用を除いた「その他の住宅」の占める割合（総務省「住宅・土地統計調査」）※1： 2018(H30)年度	3.2(※1)	3.2(※1)	3.2(※1)	%	↓

令和3年度の取組みと評価・改善点	令和4年度の現状・課題・取組み
<p>・取組内容 地域住民の生活環境に深刻な影響が懸念される、管理不十分な空き家の改善を図るため、所有者等を特定し助言・指導に努めました。また、高齢者が安心して住み替えができるようするとともに、子育て世代の市内移住の支援を図るため、住み替え支援相談会を開催しました。</p> <p>・評価 管理不十分な空き家の所有者等に対し助言・指導を行った結果、11件の改善が図られました。</p> <p>・改善点 新型コロナウイルス感染対策として、ZOOMを活用した非接触型のオンライン相談会を開催しました。</p>	<p>・現状 平成25年度に策定した「流山市公営住宅等長寿命化計画」に基づき、適切な時期に予防保全的な修繕及び耐久性の向上等を図る改善等を実施することで、建物の長寿命化が図られ、良好なストックを長期にわたり確保しています。</p> <p>・課題 建設資材や人件費の高騰により工事費が増加しています。</p> <p>・取組内容 住生活基本計画及び空家等対策計画を策定し、今後も計画的に空き家対策を進めていきます。</p>

住生活の安定と向上 主管課：建築住宅課、宅地課、高齢者支援課、障害者支援課

市営住宅整備事業 安全で快適な市営住宅を長期間にわたって確保するため、流山市公営住宅等長寿命化計画に基づき適切に改修や改善を行い、長寿命化によるライフサイクルコストの削減を図ります。

担当課	R3当初予算	R3決算見込	R3職員給与費(目安)	R4当初予算	R4特定財源	R4一般財源
建築住宅課	13,843	13,585	2,548	13,843	13,843	0
主な活動指標	R2実績	R3実績	R4目標(予定)	主な成果指標		R4目標
市営住宅管理戸数(戸)	449	449	449			

令和3年度の取組みと評価・改善点	令和4年度の現状・課題・取組み
<p>・取組 流山市公営住宅等長寿命化計画に基づき、市営住宅柳田団地4号棟の屋上防水改修工事を行いました。</p> <p>・評価 計画的に改善工事を行うことで、建築物の耐久性・安全性の向上と建物の長寿命化が図られ、良好なストックを長期にわたり確保しています。</p> <p>・課題に対する改善点 今後も長寿命化計画に基づき、適切な時期に予防保全的な修繕及び耐久性の向上等を図る改善策を計画的に実施します。</p>	<p>・現状 平成25年度に策定した「流山市公営住宅等長寿命化計画」に基づき、適切な時期に予防保全的な修繕及び耐久性の向上等を図る改善等を実施することで、建物の長寿命化が図られ、良好なストックを長期にわたり確保しています。</p> <p>・課題 建設資材や人件費の高騰により工事費が増加しています。</p> <p>・取組 流山市公営住宅等長寿命化計画に基づき、大橋団地1～4号棟の受水槽の取替工事を行います。</p>

空き家対策の推進 主管課：建築住宅課

空き家対策事業 適正に管理されていない空家の解消を推進するため、法律や条例に基づき、所有者に対し指導・助言・勧告などの必要な措置を講じるとともに、空家対策を効果的に行うため、住生活基本計画及び空家等対策計画を策定し、計画に沿って取り組みを進めます。

担当課	R3当初予算	R3決算見込	R3職員給与費(目安)	R4当初予算	R4特定財源	R4一般財源
建築住宅課	7,216	6,782	1,911	901	901	0
主な活動指標	R2実績	R3実績	R4目標(予定)	主な成果指標		R4目標
空き家問題に関する通報件数(件)	72	80	80	38	41	40

令和3年度の取組みと評価・改善点	令和4年度の現状・課題・取組み
<p>・取組 近隣住民等から情報提供があった空き家で、適正な管理を行っていない所有者等に対し改善指導を行いました。</p> <p>・評価 情報提供があった空き家に対し、現地調査を行うとともに、管理不全の空き家80件に対し改善指導を行い、11件が改善されました。</p> <p>・課題に対する改善点 空家等対策計画を策定することで、空き家等に関する施策を総合的かつ計画的に実施して行きます。</p>	<p>・現状 空家等対策計画を策定し、計画に沿って取り組みを進めます。</p> <p>・課題 自治会地域を単位として実態調査を進めていますが、まだ空き家の把握ができていない地域があります。</p> <p>・取組 空家等対策計画を策定し、今後も計画的に空家対策を進めていきます。</p>

高齢者住み替え支援相談事業	高齢者が安心して住み替えができるようにするとともに、子育て世代の市内移住の支援を図るため、相談会の開催やセミナーを開催します。							
	担当課	R3当初予算		R3決算見込	R3職員給与費(目安)	R4当初予算	R4特定財源	R4一般財源
建築住宅課	93		38	2,548	58	58	0	
主な活動指標	R2実績	R3実績	R4目標(予定)	主な成果指標		R2実績	R3実績	R4目標
住み替え相談会開催回数	-	6	6	住み替え相談会参加組数(組)		-	10	15
				住み替え相談の成立件数(件)		-	1	1
令和3年度の取組みと評価・改善点				令和4年度の現状・課題・取組み				
<p>・取組</p> <p>高齢者が安心して住み替えができるようにするとともに、子育て世代の市内移住の支援を図るため、住み替え相談会を開催しました。</p>				<p>・現状</p> <p>住み替え支援相談会については、年6回の開催を予定しています。</p>				
<p>・評価</p> <p>ZOOMを活用することで自宅等からでも相談会に参加ができるため、参加者からも好評をいただいております。今後も継続していきます。</p>				<p>・課題</p> <p>新型コロナウイルス感染防止策を講じて相談会の実施を予定していますが、高齢者の参加が多いことから、開催については慎重に判断していきます。</p>				
<p>・課題に対する改善点</p> <p>新型コロナウイルス感染対策として、ZOOMを活用した非接触型のオンライン相談会を開催しました。</p>				<p>・取組</p> <p>今年度も新型コロナウイルス感染対策として、ZOOMを活用した非接触型のオンライン相談会を開催します。</p>				

主管部局 環境部 施策の目的 地球環境にやさしい、快適な生活環境をつくる



まちの状態指標	指標の説明または出典元	R1実績	R2実績	R3実績	単位	目指す方向
二酸化炭素排出量の基準年度比	平成19(2007)年度の排出量を100とした場合の指数(環境政策課)※上段は民生家庭、下段は民生業務。国の統計等を用いて算定するため2年遅れての公表。※国の統計が改定されたため、R1・R2の実績を再算定しています。	124 159 (H29分)	137 165 (H30分)	121 166 (R1分)	-	↓
身近な生活環境について不満に感じている市民の割合	「どちらかといえば不満」「不満」と回答した市民の割合(なごれやままちづくり達成度アンケート※H30年度のみ市民意識調査)	-	31.2	28.5	%	↓

令和3年度の取組みと評価・改善点	令和4年度の現状・課題・取組み
<p>・取組内容 地球温暖化対策の推進のため、住宅用創エネルギー・省エネルギー設備設置の促進、市民が取り組める地球温暖化対策の普及啓発、みどりの保全による二酸化炭素吸収源対策を行いました。</p> <p>・評価 補助金交付件数、二酸化炭素削減量の増加が見られ一定の効果を受けていると判断できる一方、補助事業の有用性の周知、設置可能業者への理解等の促進に努める必要があります。</p> <p>・改善点 地球温暖化対策に対する市民意識の高揚を目指し、市民が取り組める地球温暖化対策の普及啓発、設置可能業者への理解等の促進に努めていく必要があります。</p>	<p>・現状 効果的な二酸化炭素の削減を目指し、市民・市民活動団体・事業者・市のそれぞれが総合的かつ計画的に実施できる取組みを推進する実行計画を目指し、地球温暖化対策実行計画(区域施策編)の改訂に向けた準備を進めています。また、新たに集合住宅・商業施設等の電気自動車等充電設備の設置に対する補助事業を開始しました。</p> <p>・課題 各種補助制度の活用促進に努めつつ、既存住宅や集合住宅など住宅用創エネルギー・省エネルギー設備の設置が難しい建築物への働きかけといった、時勢に合った事業設計を検討する必要があります。</p> <p>・取組内容 地球温暖化対策実行計画(区域施策編)の改正を実施しつつ、市民への周知啓発事業や補助事業の有用性の周知、設置可能業者への理解等の促進を進め、多様な手法で地球温暖化対策を実行できるよう努めます。</p>

地球温暖化対策の推進 主管課：環境政策課

地球温暖化対策事業	地球温暖化対策実行計画に基づき、太陽光発電設備等への補助事業、市民環境講座や緑のカーテンによる啓発等の事業を行います。令和4年度から、集合住宅や商業施設等の駐車場に電気自動車等充電設備の設置に対する補助事業を開始します。						
担当課	R3当初予算	R3決算見込	R3職員給与費(目安)	R4当初予算	R4特定財源	R4一般財源	
環境政策課	17,869	21,696	15,925	18,088	4,700	13,388	
主な活動指標	R2実績	R3実績	R4目標(予定)	主な成果指標	R2実績	R3実績	R4目標
地球温暖化対策省エネルギー設備補助金交付支給件数(件)	113	187	200	省エネルギー設備補助金による二酸化炭素の削減量(t-CO2)	185	305	351
令和3年度の取組みと評価・改善点	令和4年度の現状・課題・取組み						
<p>・取組 地球温暖化対策実行計画に基づき、太陽光発電設備を始めとする住宅用省エネルギー設備の設置に対する補助事業、市民環境講座や緑のカーテンによる啓発等の事業を行いました。令和3年度から、太陽光設備の設置を拡大するため、無償設置サービス(ゼロ円ソーラー)を提供する市内事業者に対する補助事業を開始しました。</p> <p>・評価 補助金交付件数、二酸化炭素削減量の向上があり一定の効果を受けている一方、補助事業の有用性の周知、設置可能事業者への理解等の促進に努める必要があります。</p> <p>・課題に対する改善点 太陽光設備の設置を普及拡大するため、無償設置サービスを提供する市内事業者の登録数の増加を目指し、事業の周知啓発等の取り組みや、補助金交付件数の増加に努めます。</p>	<p>・現状 太陽光発電設備を始めとする住宅用省エネルギー設備の設置やゼロ円ソーラーに対する補助事業、市民環境講座や緑のカーテンによる啓発等を行います。本年度より、集合住宅や商業施設等の駐車場に電気自動車等充電設備の設置に対する補助事業を開始しました。</p> <p>・課題 電気自動車等の普及や再生可能エネルギーによる電力への切り替えなど、時勢に合った事業設計を検討する必要があります。</p> <p>・取組 新規制度である集合住宅や商業施設等の電気自動車等充電設備の設置補助のPRに注力します。</p>						

地球温暖化対策の推進 主管課：環境政策課

公用車用EV充電スポット整備事業	温室効果ガス排出量の抑制の一環として、リースが満了する公用車両の一部について、電気自動車を導入するにあたり、必要不可欠なEV充電設備を整備します。						
担当課	R3当初予算	R3決算見込	R3職員給与費(目安)	R4当初予算	R4特定財源	R4一般財源	
財産活用課	10,774	10,774	19,110	0	0	0	
主な活動指標	R2実績	R3実績	R4目標(予定)	主な成果指標	R2実績	R3実績	R4目標
改修箇所(箇所)	-	36	-				
令和3年度の取組みと評価・改善点	令和4年度の現状・課題・取組み						
<p>・取組 公用車駐車場に36台分のEV充電スポットを整備しました。</p> <p>・評価 年度内に36台分の充電スポットを整備することが出来ました。</p> <p>・課題に対する改善点 リース期間満了の公用車について計画的に電気自動車を導入していきます。</p>	<p>・現状 整備済みのため、事業終了とします。</p> <p>・課題</p> <p>・取組</p>						

路上喫煙の防止及びまちをきれいにする事業	路上喫煙等を防止し環境美化を推進するため、路上喫煙防止重点区域のパトロール、クリーンボランティアによる地域清掃を行います。						
	担当課	R3当初予算		R3決算見込	R3職員給与費(目安)	R4当初予算	R4特定財源
環境政策課	10,009		9,262	7,407	10,752	256	10,496
主な活動指標	R2実績	R3実績	R4目標(予定)	主な成果指標	R2実績	R3実績	R4目標
路上喫煙等防止指導件数(件)	186	163	200	路上喫煙等防止過料件数(件)	76	49	80
令和3年度の実績と評価・改善点				令和4年度の現状・課題・取組み			
<ul style="list-style-type: none"> ・取組 年間をとおしてパトロールを実施し、路上喫煙の防止に努めました。				<ul style="list-style-type: none"> ・現状 今後も現在と同様、通年においてのパトロールを実施します。			
<ul style="list-style-type: none"> ・評価 パトロールの実施、違反者に対する指導等、適切に行いました。				<ul style="list-style-type: none"> ・課題 路上喫煙は引き続き確認されています。			
<ul style="list-style-type: none"> ・課題に対する改善点 新型コロナウイルス感染症対策として、緊急事態宣言時には指導のみとしたもののパトロールは通年実施することができました。				<ul style="list-style-type: none"> ・取組 路上喫煙は引き続き確認されており、パトロールを継続します。			

主管部局 環境部

施策の目的 ごみの発生量を減らし、資源を有効に利用する循環型のまちをつくる



まちの状態指標	指標の説明または出典元	R1実績	R2実績	R3実績	単位	目指す方向
1人1日当たりのごみ発生量	ごみ処理量の推移（クリーンセンター） ※値はH30年度、R1年度、R2年度のもの	848※	861※	813※	g	↓
資源化率	ごみ処理量の推移（クリーンセンター） ※値はH30年度、R1年度、R2年度のもの	21.8※	24.0※	27.6※	%	↑

令和3年度の取組みと評価・改善点	令和4年度の現状・課題・取組み
<p>・取組内容 令和4年4月の指定ごみ袋本格導入に向け、ホームページの掲載やパンフレット、ごみ出しカレンダーの配布を行いました。さらなる周知拡大のため、ごみ出前講座やごみ分別アプリを利用した周知を行いました。森のまちエコセンターでは、剪定枝の資源化によるエコ堆肥の無料配布を（19回）実施しました。</p> <p>・評価 指定ごみ袋本格導入に向けたさらなる周知として、チラシのポスティングを実施しました。廃棄物処理施設については、突発修繕を適正に実施し安全かつ安定的な運転管理に努めました。</p> <p>・改善点 一般廃棄物処理基本計画の1人1日当りのごみ発生量の目標達成を目指す中、指定ごみ袋の周知拡大を実施していきます。廃棄物処理施設では、適正な定期点検整備を実施することで安全かつ安定的な運転管理を実施していきます。</p>	<p>・現状 指定ごみ袋導入に伴い、ごみ集積所を衛生的に保つため適正排出について、周知や啓発を実施します。施設の老朽化に伴う機器類の修繕整備を適正に行うことで、安定したごみ処理に努めています。</p> <p>・課題 4月から導入した指定ごみ袋の周知・啓発を継続して行うとともに、市民からの意見や要望を検証することで、更なるリサイクル率の向上及びごみの減量化・資源化に取り組む必要があります。廃棄物処理施設では、詳細な定期点検整備を行い安全かつ適正な修繕業務を実施する必要があります。</p> <p>・取組内容 ごみの分別・減量化及び資源化に協力してもらうために、家庭ごみの正しい分け方・出し方やごみ分別アプリの周知に努めるとともに、指定ごみ袋への意見や要望を取りまとめ検証していきます。ごみ焼却施設の長寿命化整備を令和4年度から令和7年度までの4か年継続事業として実施し、施設の安全で安定的な運転と適正な管理に努めます。森のまちエコセンターでは、堆肥の製造・配布を継続的にしています。</p>

ごみの減量化・資源化の推進 主管課：クリーンセンター

ごみ減量・資源化事業	ごみの減量、分別促進を図るため、指定ごみ袋やごみ分別アプリの導入、食品ロス削減の先進地視察及び事業系排出者へのアンケートを実施します。						
担当課	R3当初予算	R3決算見込	R3職員給与費(目安)	R4当初予算	R4特定財源	R4一般財源	
クリーンセンター	608	470	10,001	559	0	559	
主な活動指標	R2実績	R3実績	R4目標(予定)	主な成果指標	R2実績	R3実績	R4目標
ガレージセール実施回数(回)	1	-	2	1人1日当たりのごみ発生量(g/1人・日)	813	795	794
ごみ出前講座回数(回)	4	4	6	資源化率(%)	28	29	22

令和3年度の取組みと評価・改善点	令和4年度の現状・課題・取組み
<p>・取組 コロナ禍のため、廃棄物減量等推進員へ委嘱状、活動資料を送付し、ごみ減量等について周知に努めました。指定ごみ袋の周知については、試行期間を設け、市ホームページの掲載、チラシ、ごみ収集曜日カレンダーの裏面を利用した周知の他、さらなる周知のため、チラシのポスティングを行いました。</p> <p>・評価 自治会未加入者や集合住宅に住まわれている市民に対して、集合住宅管理会社やポスティングを行い周知に努めました。</p> <p>・課題に対する改善点 周知等については、ホームページや広報、自治会や管理組合、集合住宅の管理会社に向けてさらなる周知の徹底を図りました。</p>	<p>・現状 指定ごみ袋導入後、指定ごみ袋を使用せず、家庭ごみを排出している方がいるため、対策が必要な状況です。相談のあったごみ集積所には、周知看板を貼り周知を行っていますが、さらなる周知が必要と考えます。</p> <p>・課題 自治会やごみ減量等推進員、集合住宅管理会社との連携を図り、さらなる周知が必要となります。</p> <p>・取組 周知拡大を図るため、ごみ出前講座を行うほか、ごみ分別アプリの利用促進を図り、ごみの減量、分別や指定ごみ袋の周知を併せて行います。</p>

ごみの減量化・資源化の推進 主管課：クリーンセンター

リサイクル推進事業	集団回収を実施するリサイクル団体の活動支援やごみ減量化促進ポスターコンクールの開催及び各種講座を開催します。						
担当課	R3当初予算	R3決算見込	R3職員給与費(目安)	R4当初予算	R4特定財源	R4一般財源	
クリーンセンター	223,986	258,484	8,746	248,799	1,325	247,474	
主な活動指標	R2実績	R3実績	R4目標(予定)	主な成果指標	R2実績	R3実績	R4目標
リサイクル団体登録数(団体)	254	256	256	集団回収量(t)	9,097	8,890	9,100
リサイクル講座(教室)開催数(回)	49	48	57	リサイクル講座(教室)の参加者数(人)	1,000	598	1,000

令和3年度の取組みと評価・改善点	令和4年度の現状・課題・取組み
<p>・取組 ごみ減量化促進ポスターコンクールを開催し、最優秀作品をポスターにして公共施設等に掲示しました。リサイクル団体へは、報償金及び備品等を支給し活動支援を行いました。学校に設置してある大型生ごみ処理機は、経年劣化により整備や修繕が出来ないことや、栄養士からの衛生的見地から撤去しました。</p> <p>・評価 ごみ減量化促進ポスターコンクールを開催する際は、コロナウイルス感染症予防を徹底して実施しました。</p> <p>・課題に対する改善点 各種講座については、3密を避け、人数や内容を調整したうえで開催しました。大型生ごみ処理機の撤去に伴い、給食残渣の減量・資源化について関係課から残渣量を提出してもらい研究しました。</p>	<p>・現状 令和4年度のごみ減量化促進ポスターコンクールや各種講座の開催においては、無理のない範囲で開催するよう努めます。リサイクル団体へは、引き続き報償金及び備品等を支給し活動支援を実施します。</p> <p>・課題 令和4年度のごみ減量化促進ポスターコンクールの開催においては、各学校担当者と連携し、無理のない範囲で開催するよう努めます。</p> <p>・取組 令和4年度から開始される生ごみ肥料化処理器購入補助金制度を広く周知し、ごみの減量・資源化に努めます。</p>

ごみの減量化・資源化の推進 主管課：クリーンセンター

ごみ収集事業	各家庭からごみ集積所に排出される一般廃棄物を衛生的に処理するため、ごみの収集を業務委託し、ごみを適正に処理することによって、市民一人一人が衛生的な中で生活が営むことができる環境づくりに努めます。							
担当課	R3当初予算		R3決算見込		R3職員給与費(目安)	R4当初予算	R4特定財源	R4一般財源
クリーンセンター	349,904		350,679		8,281	323,919	323,919	0
主な活動指標	R2実績	R3実績	R4目標(予定)	主な成果指標		R2実績	R3実績	R4目標
令和3年度の実績と評価・改善点				令和4年度の現状・課題・取組み				
・取組	令和3年度では主要事業ではないため、該当なし			・現状 指定ごみ袋導入に伴い、ごみ集積所を衛生的に保つため適正排出について、現状把握に努め、周知や啓発を実施します。				
・評価				・課題 多様化したごみの適正排出を実施するため、わかりやすい周知が必要となります。				
・課題に対する改善点				・取組 「正しいごみの出し方・分け方」パンフレットの見直しを検討していきます。				

ごみの減量化・資源化の推進 主管課：クリーンセンター

リサイクル館施設整備事業	リサイクル館の機器の劣化が進んでいることから、機器類の性能を担保するため機器を整備します。							
担当課	R3当初予算		R3決算見込		R3職員給与費(目安)	R4当初予算	R4特定財源	R4一般財源
クリーンセンター	25,000		19,392		3,185	0	0	0
主な活動指標	R2実績	R3実績	R4目標(予定)	主な成果指標		R2実績	R3実績	R4目標
修繕費(千円)	35,412	19,392		機器類の不具合に伴う、施設の稼働停止件数(件)		-	-	-
令和3年度の実績と評価・改善点				令和4年度の現状・課題・取組み				
・取組	粗大ごみ破砕機油圧装置の補修など、適正な廃棄物の処理と設備性能の維持を図る整備を実施しました。			・現状 令和4年度事業廃止のため該当なし				
・評価	経年劣化に対する施設・設備の修繕を実施し、適正な処理と施設の安定稼働に努めました。			・課題				
・課題に対する改善点	リサイクル館設備の整備については、令和4年度からリサイクル館包括管理運営業務として委託し、計画的に整備を図っていきます。			・取組				

一般廃棄物の適正処理 主管課：クリーンセンター

ごみ焼却施設整備事業	ごみ焼却施設の安全操業、適正な廃棄物処理を実施するため、定期的に設備を整備します。							
担当課	R3当初予算		R3決算見込		R3職員給与費(目安)	R4当初予算	R4特定財源	R4一般財源
クリーンセンター	420,000		619,885		6,370	579,500	0	579,500
主な活動指標	R2実績	R3実績	R4目標(予定)	主な成果指標		R2実績	R3実績	R4目標
修繕費用(千円)	595,830	619,885	579,500	機器類の不具合に伴う、施設の稼働停止件数(件)		-	-	-
令和3年度の実績と評価・改善点				令和4年度の現状・課題・取組み				
・取組	ごみ焼却施設の定期点検整備については、施設・設備の状況を見極め関係法令に遵守し適正に実施しました。			・現状 ごみ焼却施設の老朽化による施設・設備の状況を的確に見極め、関係法令に遵守した適正な定期点検整備を実施します。				
・評価	ごみ焼却施設の突発修繕を実施する際には、ごみ収集に支障のないよう関係機関との調整を迅速に図り適正な処理に努めました。			・課題 安定した運転管理を実施するために、ごみ焼却施設の長寿命化整備と定期点検整備の工程管理の調整が必要となります。				
・課題に対する改善点	施設の老朽化に伴い、施設・設備の状況を見極め、関係法令に基づいた定期点検整備を行い安全かつ安定した運転管理に努めました。			・取組 定期点検整備に基づいた、施設の修繕業務を適正に実施することで、安全かつ安定した運転管理を継続して行います。				

一般廃棄物の適正処理		主管課：クリーンセンター						
クリーンセンター放射能対策事業	国が設置する長期保管施設へ移設するまでの間、国に代わって指定廃棄物を安全に一時保管します。また、焼却灰や排ガス等に含まれる放射性物質のモニタリング測定を継続し安全を確保します。							
担当課	R3当初予算		R3決算見込		R3職員給与費(目安)	R4当初予算	R4特定財源	R4一般財源
クリーンセンター	3,902		7,591		3,822	2,027	2,027	0
主な活動指標	R2実績	R3実績	R4目標(予定)	主な成果指標		R2実績	R3実績	R4目標
焼却灰等の放射能濃度測定回数(回)	75	75	75	指定廃棄物(溶融飛灰)の一時保管量(トン)		582	582	582
令和3年度の取組みと評価・改善点				令和4年度の現状・課題・取組み				
<p>・取組</p> 指定廃棄物の長期保管施設の設置について、国へ継続的に要望するとともに焼却灰や排ガス中に含まれる放射性物質の測定を定期的実施し、安全を確認し適正な処理を行いました。				<p>・現状</p> 指定廃棄物の長期保管施設の設置については、継続して国へ要望するとともに、今後も放射性測定を定期的実施し、安全確保に努めていきます。				
<p>・評価</p> 指定廃棄物の長期保管施設の設置については、継続して国へ要望するとともに、今後も放射性測定を定期的実施し、安全確保に努めていきます。				<p>・課題</p> 国が設置する長期保管施設が設置されるまでの期間は、一次保管施設周辺の放射線量を定期的に測定し安全を確保していく必要があります。				
<p>・課題に対する改善点</p> 指定廃棄物保管箇所については、江戸川の浸水想定区域に位置付けられていることから、国と協議を行い浸水対策工事を実施しました。				<p>・取組</p> 焼却灰や排ガス中に含まれる放射性物質の測定を定期的実施し、安全を確認し適正な処理を行うとともに、一次保管施設周辺の放射線量を定期的に測定し安全確保に努めます。				
一般廃棄物の適正処理		主管課：クリーンセンター						
廃棄物処理施設延命化事業	ごみ焼却施設の長寿命化整備に向け、令和2年度に策定した長寿命化総合計画に基づき、令和4年度から令和7年度までの4か年継続事業として施設の長寿命化整備実施します。							
担当課	R3当初予算		R3決算見込		R3職員給与費(目安)	R4当初予算	R4特定財源	R4一般財源
クリーンセンター	2,698		2,698		17,113	0	0	0
主な活動指標	R2実績	R3実績	R4目標(予定)	主な成果指標		R2実績	R3実績	R4目標
長寿命化総合計画策定の進捗状況(%)	100	-	-	CO2排出量の削減率(%)		-	-	-
長寿命化詳細仕様書作成の進捗状況(%)	-	100	-					
令和3年度の取組みと評価・改善点				令和4年度の現状・課題・取組み				
<p>・取組</p> 令和4年度から実施する長寿命化整備に向け、長寿命化総合計画に基づき仕様書を作成しました。				<p>・現状</p> ごみ焼却施設は稼働から18年目が経過しており、長寿命化総合計画に基づき施設・設備の延命化整備として基幹的設備改良工事を実施することで安全かつ安定した運転管理を行います。				
<p>・評価</p> 長寿命化整備するに当たり、施設の二酸化炭素排出量5%以上の削減を図ることにより国庫補助金を活用します。				<p>・課題</p> 安定した運転管理を実施するために、ごみ焼却施設の延命化整備と定期点検整備の工程管理の調整が必要となります。				
<p>・課題に対する改善点</p> 長寿命化総合計画に基づき仕様書を作成する際、国庫補助金を活用するため二酸化炭素排出量5%以上する計画としました。				<p>・取組</p> 令和5年度からの基幹的設備改良工事の着工に向けて、工事請負契約の締結や実施設計などの準備を行います。				